

令和7年度鹿屋市一般会計補正予算（第3号）の概要

1 補正予算の概要

今回の補正予算は、国補助金の決定を受けて実施する事業、事業進捗上、早急に実施する必要のある事業などに係る予算を計上しました。

2 予算規模

補正予算額（第3号） 1,383,937千円

補正後予算額 66,125,565千円（対前年度同期比 2,206,389千円 +3.5%）

3 主な事務事業

（1）国補助金の決定を受けて実施する事業

12,660千円

小規模福祉施設等整備事業				高齢福祉課	
内 容	国の補助制度を活用し、市内の介護サービス事業所が実施する防災対策等の施設整備に対し助成を行い、介護サービス提供体制の整備促進及び利用者の安全・安心の確保を図ります。				
	●事業内容				
	非常用自家発電設備整備	1 施設	2, 475千円		
	屋根の改修工事	1 施設	7, 730千円		
予算額	財源内訳 (千円)				
10, 205千円	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	10, 205				

国庫支出金：地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金

（2）事業進捗上、早急に実施する必要のある事業

100,377千円

① 鹿屋女子高タブレット端末更新事業				教育総務課	
内 容	全教室に配備された電子黒板の活用やタブレット端末の統一による授業内容の充実など、県内屈指の I C T環境を活かした教育の継続を図るため、生徒用タブレット端末の更新を行います。				
	●更新台数 200台（令和 8 年度入学生用）				
予算額	財源内訳 (千円)				
15, 889千円	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
					15, 889

② 中学校図書備品購入事業				教育総務課	
内 容	市内事業者からの寄附金を活用し、市内全ての中学校（12校）の学校図書の充実を図ります。				
	●寄附の趣旨 ・こどもたちの教育に役立ててほしい ・新小学1年生が楽しく学校生活を送れるように役立ててほしい ●寄附額 2,000千円 ※900千円は令和8年度新小学1年生にクレヨンを提供するために活用予定 ●1校あたりの購入冊数 60冊程度				
予算額	財源内訳 (千円)				
1,100千円	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
				1,100	

その他：寄附金

③ 特別支援学校給食費負担軽減事業				学校教育課	
内 容	本市に住所を有し、特別支援学校(小学部・中学部)に在籍している児童生徒の保護者の経済的負担の軽減を図るため、学校給食費の全額を助成します。				
	●対象者（見込） 44人（小学生23人、中学生21人） ●開始時期 令和7年10月から開始				
予算額	財源内訳 (千円)				
1,052千円	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
				1,052	

その他：ふるさと鹿屋応援基金繰入金

④ F Mかのや活用事業			安全安心課・地域活力推進課		
内 容	行政情報の発信や災害時の情報インフラとして公共性の高い役割を担う F Mかのやについて、コロナ禍等により番組制作や放送収入が減少している経営状況を支援するため、市の委託業務を拡充します。				
	●事業内容 (安全安心課) 地震に備えた防災意識の向上を目的とした番組制作 964千円 番組制作 3 本（15分） 1 本あたり12回放送				
	(地域活力推進課) 空き家問題への理解・周知を目的とした番組制作 643千円 番組制作 2 本（15分） 1 本あたり12回放送				
予算額	財源内訳 (千円)				
1, 607千円	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
					1, 607

⑤ 地場産品創出事業			ふるさとPR課		
内 容	新たな地場産品を創出しようとする事業者や既存産品の改良・増産等に取り組む事業者を支援するため、ふるさと納税制度を活用したクラウドファンディングを実施し、集まった寄附金を原資として、補助金を交付します。				
	●対象者 ・市内に事業所を設置し、5年以上返礼品の提供が可能な者 ・クラウドファンディングにより、寄附額が目標額に達した者（ただし、目標額に達しなかった場合でも、自主財源や融資等によりプロジェクトの実施が可能な場合は対象。） ●補助率 寄附総額の10分の4（上限：10,000千円） ●スケジュール 公募・選定（2件） 10月～ 寄附受付 12月～2月				
予算額	財源内訳（千円）				
20,229千円	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
					20,229

⑥ 林道災害復旧事業				農地整備課	
内 容	令和7年6月の大雨により被災した林道の早期復旧を図るための経費や今後の台風等による被害に対応するための経費を増額します。				
	●経費内訳				
	ア 早期復旧を図るための経費（12,000千円）				
	区分	復 旧 工事費	現計予算	不足額 (補正額)	
	林道大根占吾平線 (法面崩壊)	21,000	15,000	12,000	
	林道横尾岳線 (法面崩壊、道路陥没)	6,000			
	合計	27,000			
	イ 今後の台風等に備えた経費（17,000千円）				
	測量・設計委託 2,000千円				
	工事請負費 15,000千円				
予算額	財源内訳 (千円)				
29,000千円	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
		13,500	12,100		3,400

県支出金：現年発生補助災害復旧事業費 補助率 1 / 2
市債：災害復旧事業債 充当率90%

財政調整基金積立金				財政課	
内 容	令和 6 年度の決算剰余金確定に伴い、地方財政法第 7 条の規定により、その 1 / 2 以上を財政調整基金に積み立てます。 ●令和 6 年度決算剰余金 2, 532, 852千円				
予算額	財源内訳 (千円)				
1, 270, 000千円	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
					1, 270, 000